ほほえみ通信

令和６年２月吉日
社会福祉法人　南丹市社会福祉協議会
ほほえみかぐら訪問（居宅）介護事業所

すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり

梅のつぼみもふくらみ陽だまりに春を感じる頃となりました。カメムシが大量発生した時は大雪と聞きますが、今年の積雪状況は例年に比べ少ないです。

昨年5月、コロナウイルスも第5類に引き下げられましたが、これまで同様の感染対策を施しながら訪問活動を続けています。「感染しない」「感染させない」ことはもちろん、利用者様が安心して在宅生活が送れるように引き続き感染予防に努めます。

昨年末、実施しまたアンケート結果とこの1年間の取り組み内容を併せてご紹介させて頂きます。アンケート内容につきましては真摯に受け止め、事業所内でも共有し、今後の訪問活動に活かしていきます。また、皆様のお褒めの言葉を励みに、より一層「在宅生活を支える要（かなめ）」として取り組んで参りたいと思います。ご協力ありがとうございました。

福祉教育

胡麻郷小学校 5 年生の PTA 親子学習、福祉教育の一環で「視覚障害」について、ヘルパー2名が講師で参加しました。実際にアイマスクを着用しての折り紙体験やどうすれば視覚に頼らず相手に分かりやく伝わるか「情報提供」の大切さを学んで頂きました。
「私たちでできる事を見つけて、視覚障害の方の役にたちたいと思いました」等の感想がありました。
次年度以降も福祉教育や地域との繋がりを大切にして、ヘルパー活動以外の部分でも頼りにされる、そんな事業所を目指していきたいと思います。

実地指導

今年度、「障害福祉サービス」と「介護保険サービス」について、指定を受けている京都府より、担当職員が直接事業所を訪れ、適正なサービス運営ができているかどうかについての指導がありました。
実地指導とは・・・運営状況や記録などを確認、サービスの質の確保や給付の適正化、ケアマネジメントやコンプライアンスの向上を目的に行われます。

養成講座

日吉町の民生委員の方を対象に認知症サポーター養成講座の講師で参加しました。認知症について正しく理解、地域全体で温かい目で見守る事の大切さをお話させて頂きました。
「穏やかな対応の仕方等を大切に、見守りや声掛けが出来たらと思います」「表情・言葉遣いなど、接する時の態度に気を付けたい」という受講された方の感想がありました。

救命講習会

毎月実施しているミーティング内の研修で「普通救命講習会」を行いました。コロナ禍で中々、開催する機会がなく久しぶりの開催となりました。以前とは違い、約1時間の事前学習（e ラーニング）と2時間の実技、AED の取り扱いや心肺蘇生法について受講しました。また、追加で訪問時に遭遇しやすいケースで喉に異物が詰まった際の対処方法についても指導を受けました。

調理実習

地域事業の一環で料理教室へ、ヘルパー2名が講師で参加しました。「簡単料理の献立紹介」
～毎日の食事にプラス一品のおすすめ料理～
という内容で計3品、参加者9名と一緒に調理を行いました。電子レンジを使用したり、袋の中に入れて混ぜる（振る）といったような時短テクニックもご紹介しました。　皆様もぜひどうぞ！！

簡単！美味しい！

長芋のフライドポテト

材料（2人分）

長芋・・・200g
片栗粉・・・大さじ2～3
鶏がらスープ・・・小さじ1
油・・・適量

作り方

1. ビニール袋に片栗粉と鶏ガラスープの素を入れ、混ぜておく。
2. 長芋の皮をむき、スティック状に切り、1の袋に入れてシャカシャカ振ります。
3. フライパンに多めの油を入れて熱したら、なるべく長芋が重ならないように並べて、揚げ焼する。

調理時間
約10分

コツ・ポイント

揚げ焼の時に大きめのフライパンを使うと長芋どうしがくっつきにくくなります！

お好みでお塩を少し振り掛けても美味しいです♪